

ビジネスインタビュー



(株)モダンプロジェクト
別府 大力
社長

ウィークリー賃貸可能な家具家電付き物件を初企画

が完成、11月から入居募集を開始した。

同社が家具家電付き物件を企画したのは初めてで、今後は新事業と位置づけて本格化していく方針だ。「生活に必要な最低限の家具家電を揃えておくことで、通常の賃貸需要だけでなく、ウィークリー、マンスリー賃貸の需要にも対応できる」とし、実際に総戸数121戸のうち30戸をウィークリー、マンスリー賃貸用として設け、法人向けに貸し出していくという。

これまで実際に、福岡市内では博多、天神エリア、県外では長崎、大阪にある

既存物件4棟のうち、計35部屋をあらかじめウィークリー、マンスリー賃貸用として設け、出張や異動が多いサラリーマンをターゲットに、試験的に貸し出していた。その反響は大きかったといい、これを受け、ウィークリー、マンスリー賃貸物件の企画、運用事業を強化することとなった。

設立以降、利便性が高く、好立地な場所への物件企画を一貫してきた同社。そのため、既存物件をウィークリー、マンスリー賃貸マンションとして貸し出した場合でも「通常の賃貸需要と変わらない高い入居率が見込める」とし、今後も新事業に一層磨きをかけていく。

福岡、長崎県内を中心に投資用賃貸マンション、アパートを企画、販売する(株)モダンプロジェクト(福岡市中央区警固1丁目、別府大力社長)が長崎市興善町に建設していた家具家電付き賃貸マンション

(べっぷ・たいし)

福岡市中央区出身。1975年2月1日生まれの42歳。趣味は旅行

[本社] 〒810-0023 福岡市中央区警固1-8-5-2F [設立] 2012年3月
[資本金] 300万円 [売上高] 12億4100万円 (17年2月期) [事業内容] 投資用マンション、アパートの企画、販売、コンサルティング [従業員] 23人 [TEL] 092-737-6111